

2017/04/21(金)17:56

授業名	国際統計分類 I	単位数	2.0
対象学年		対象学期	
対象クラス		必須/選択	
担当教員	上田 恵子	E-maill	

授業の概要

診療情報の核となる「疾病名(病名)」をコードに置き換える(コード化)に当たり、拠り所となる「疾病・傷害および死因統計分類提要:ICD」とは、どのようなものか、どのような歴史があるのか、どのように利用されているのかを学習します。また、ICDを中心に、そこから派生した分類、関連している分類についても理解を深めます。急性期疾患の診療報酬請求に導入されている包括払い(DPC/PDPS)へのICDの利用についても概要を学習します。

学習成果(身につけられる力に○、複数可)

知識	技能	思考・推論する力	発表・表現・伝達の力
○	○		

到達目標

合格の目安	初めて目にし、耳にするICD(国際疾病分類)とはどのようなものか概要を説明できるようになる。 ICDを利用して、死亡診断書の原死因のコード化を行うに当たって、ICDの使い方の基礎を身につける。
目標資格等	診療情報管理士

準備学習

毎回のテーマに対して復習を行い、次回へ繋げましょう。

使用テキスト

テキストは使用しません。

参考図書

「ICDのABC」(厚生統計協会) 「からだの地図帳」(講談社) 「トリセツ カラダ」(宝島社)
「ICD-10」索引表・内容例示表(厚生統計協会)

評価方法(100分率の記述)

試験	小テスト	レポート	口頭発表・実技	作品	学習への取組	その他
80					10	遅刻 欠席 10

授業計画

回数	学習内容	授業の運営方法
1	わが国の人口動態統計	講義 質疑
2	ICDの歴史、現状と課題	講義 質疑
3	ICDの歴史、現状と課題	講義 質疑
4	ICDを中心としたファミリーの構造	講義 質疑
5	ICDを中心としたファミリーの構造	講義 質疑
6	主要病態の選択ルール	講義 演習 質疑
7	主要病態の選択ルール	講義 演習 質疑
8	主要病態の選択ルール	講義 演習 質疑
9	原死因選択ルール(死亡診断書において)	講義 演習 質疑
10	原死因選択ルール(死亡診断書において)	講義 演習 質疑
11	原死因選択ルール(死亡診断書において)	講義 演習 質疑
12	原死因選択ルール(死亡診断書において)	講義 演習 質疑
13	複数病態分類・複合病態分類・二重分類について	講義 演習 質疑
14	複数病態分類・複合病態分類・二重分類について	講義 演習 質疑
15	DPC/PDPSにおけるICDの利用	講義 質疑
16	試験	試験

オフィスアワー
別途通知